

あいち学・文化・芸術交流協会のニュース



主な内容

- (1面) 平成11年度夏期研修会
(2～3面) '99フードコレクションを開催＜写真特集＞
(4面) 平成11年度夏期研修会を開催
(4～8面) 「当面する学校給食の課題について」文部省体育局学校健康教育課長 徳重眞光



オーケーの業務・給食用缶詰

★★★★★
製造品目 ● パ イ ン ● みかん ● みつ豆用寒天 ● たけのこ
● マッシュルーム ● 黄 桃 ● グリンピース ● そ の 他

業務・給食用
缶詰専門メーカー

岡本食品株式会社 名古屋市南区要町3-17
電話<052>611-5301(代)

'99 フードコレクションを開催

会期 平成 11 年 7 月 29 日 (木)
会場 名古屋国際会議場 (白鳥イベントホール)

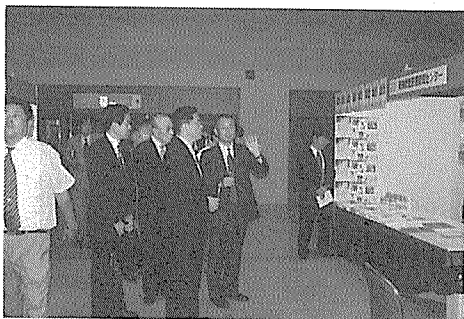
主催 東海業務用食品連絡協議会
後援 農林水産省東海農政局 / 名古屋商工会議所
(社) 全国司厨士協会東海地方本部 / 中部経済新聞社
協力 (社) 日本冷凍食品協会 / 食品新聞社

東海業務用食品連絡協議会主催による'99 フードコレクションが7月29日(木)、名古屋国際会議場・白鳥イベントホールで盛大に開催されました。来場者は昨年を大きく上回って約1,900余人が来場し、盛況でした。

出展社は、業務用の主力商品・新製品を展示・紹介し、試食やサンプル提供、メニュー提案などを活発に展開。変革の時代に対応した新商品の開発・調達の検討・策定を目的に、消費動向、喫食者の最近のトレンドなどについての情報交換がはかられました。

~~~~~

来賓を会場に案内



来賓によるテープカット



来場者の絶え間なくにぎわう  
受付風景



挨拶する

任田耕一 農林水産省  
東海農政局次長



風味豊かに、新鮮度100%

フレッシュ

**本生しょうが**

姉妹品 フレッシュみじん切り

無塩

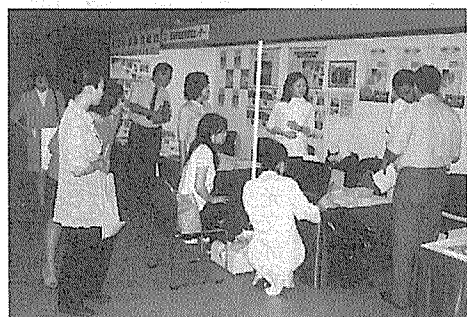
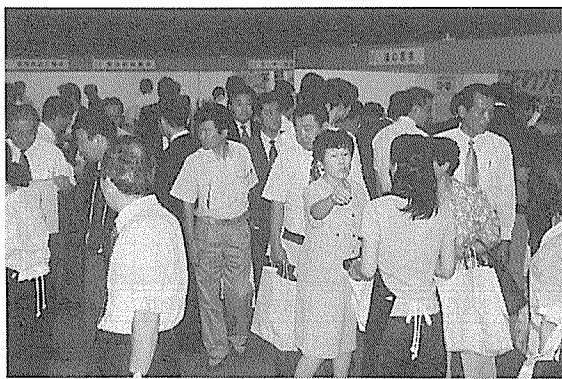
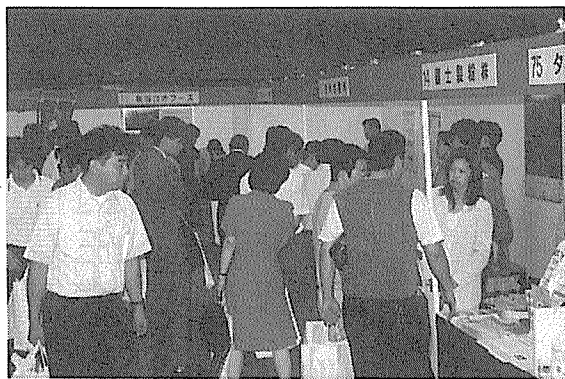
NET.950g



**テ-オー食品株式会社**

名古屋営業所  
TEL052-522-3351  
FAX03-3950-8693

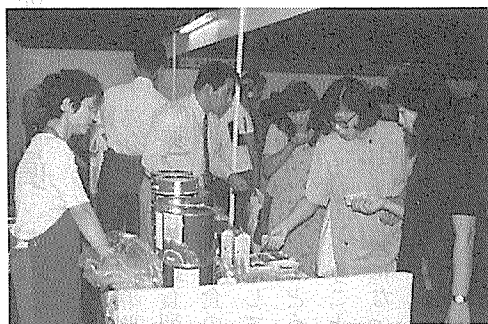




▲「東海検査医療管理センター」のコーナー



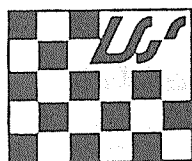
▲「愛知県ペストコントロール協会」のコーナー



※来月号に出展社の出品内容を掲載いたします

豊かな食生活は美味しさから…

**ユニチカ三幸の冷凍食品**



UNITIKA SANKO

**ユニチカ三幸 株式会社**

名古屋支店／〒456-0002 名古屋市熱田区金山1丁目5番3号 ☎(052)682-8301(代)

# 平成11年度夏期研修会を開催

平成11年8月6日(金)、熱田神宮会館で盛況裡に

中日本学校給食物資流通組合連合会では、八月六日(金)、熱田神宮会館で平成十一年度夏期研修会を開催しました。

伊藤稔中日本連合会会長の挨拶および子安春樹愛知県教育委員会保健体育課長、鈴木文比古名古屋市教育委員会学校保健課長の来賓挨拶

## 来賓挨拶



子安春樹課長(県教委)



鈴木文比古課長(市教委)

拶のあと、徳重眞光文部省体育局学校健康教育課長の指導「当面する学校給食の課題について」、本多洋介、

本多電子(株)代表取締役社長の講演「ラン藻類に学ぶ共生の思想」が行われ、した。

研修会には、市町村教育長、教育委員会、関係行政機関・団体、中部地区学校給食関係者が参加、熱心に聴講されました。

(今月号は、徳重眞光文部

省体育局学校健康教育課長の「当面する学校給食の課題について」の要旨を掲載いたします)

## 当面する学校給食の課題について

文部省体育局学校健康教育課長

徳重眞光

### ◇学校給食の役割

平成九年の保健体育審議会の答申では、学校給食の果たす今日的な役割について、

(1) 学校給食でのバランスのとれた栄養、あるいは衛生管理などを、じかに体験

できる、貴重な「生きた教材」として活用していく。

(2) 学校給食を通じて、家庭に対して望ましい食生活

のあり方、栄養などの情報を伝えていく。

(3) 学校給食を通じて、子供たちのからだづくりに不可欠な栄養摂取を確保する機会を、学齢期の児童生徒に提供していく。

このように、学校給食は

私どもの生活の中に本当に不可欠なものとして位置付けられるようになっていま

### ◇必要な正しい食習慣

子供たちの食をめぐる状況は、いま極めて二極分化

MCCの調理缶詰、調理冷凍食品は栄養価が高くしかも経済的で全国の各学校で早くからご愛用ご指命を賜っております。ぜひMCCの「頼れる」缶詰、冷凍食品をご利用ください。

★お問い合わせは エム・シー・シー食品株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町32番 電話078(451)1481(代)  
東京支店 電話03(3442)0041(代) 関西営業所 電話078(453)3663(代)  
仙台営業所 電話0222(63)2991(代) 広島営業所 電話082(293)5733(代)  
名古屋営業所 電話052(586)4070(代) 福岡営業所 電話092(441)1913(代)

★MCC食品は世界の味をお届けするユニークな食品会社です。



よりたしかな味覚づくりをめざして...



指導する徳重眞光課長

をしていくようです。先に、NHKテレビで「知っていますか 子供たちの食卓」という番組が放映されました。一人だけでテレビを見ながら食事をする、栄養の偏り、ジュースの取り過ぎによる糖分過多など、子供たちの食が危機に瀕しているというような警鐘を鳴らした番組でした。

られます。一日のスタートとしての朝食を、一日が快適に生活できるようなかたちでしっかり摂っていくということ、心の面でもからだの面でも非常に大事なことです。例えば、朝食を欠くということが、生活の中、学校生活の中でいろいろなことを募らせている、いわゆる心の問題につながっているのではないかというような指摘もあるわけです。

また、生活習慣病の兆候が子供の時から出てきはじめています。その予防は、やはり「自分の健康は自分で管理する、正しい食習慣を身につける」ということであろうかと思えます。日本は、本当に物が豊かになり、いろいろな選択の幅も広がってきましたが、食事の選択では、自分の好むものばかりを

選ぶことによって、逆に非常に偏った食事となっていて、という問題が指摘されています。その一方で、栄養を摂り過ぎるということ、飽食の問題も指摘されているわけです。豊かになった中での偏った食事と飽食……こうした二極分化があるわけで、そうしたなか、子供たちに本当に正しい食習慣——「何を選ぶか」という食における選択能力を身につけさせてきたかどうかということが、いま問題になっているのではないかと思います。

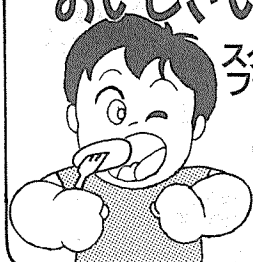
#### ◇食の指導の強化

このたびの学習指導要領の改訂では、基礎・基本をしっかりと身につけさせていくということを考えています。そういう意味で、心の問題とともに、食の問題についても、子供のうちからしっかりとした食習慣、食についての正しい選択能力を付けさせるということ

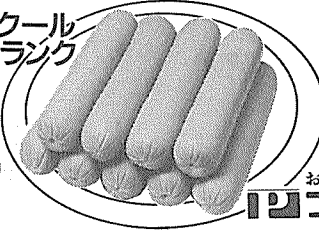
が非常に大事なことです。食は学校と家庭のどちらの責任かという点では、すべて家庭の責任ではないかという人も一部にいるかも知れませんが、子供のからだは特にバランスのとれた成長をはかっていく必要があります、やはり家庭と学校が協力しながら育てていくということが必要なことです。そういうことで、学習指導要領の改訂では、完全学校週五日制のもと、学校と家庭・地域で分担しながら子供たちを育てていくということが、考え方の根本にあります。したがって、家庭では、本来、家庭でやるべきこと……たとえば、お手伝いとか家族の団欒、親と共にする食の体験など、日常の食事を通じて、良い食習慣をつくるとともに、学校もまた、学校給食でいろいろな工夫していることなどの情報を家庭に提供し、協力していく必要があるわ

おいしさいっぱい、元気な子！

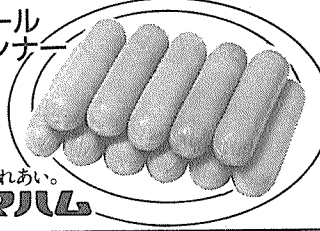
- あらびきタイプなので肉そのものの味があじわえます。
- 低脂肪、低塩でうす味になっています。
- ボイルするとよりおいしさが増します。



スクール  
フランク



スクール  
ウインナー



おいしさ、ふれあい。

100%プリマム



けです。

今回の学習指導要領の改訂では、「生きる力を育成する」ことをねらいとしています。

「生きる力」というのは、基礎・基本をおさえて、自分の頭で考え、自分で学習して生きる力、また、豊かな人間性、それと共に正しい心と体を育成していく力として定義をしています。

そして、保健体育については、生涯、スポーツに親しんでいく力を身につけていくこと、自分の健康を適切に管理をし、改善する力を身につけていくことをねらいに改訂をしています。

中でも、食の指導を非常に充実させており、これは単に食の知識を充実して

くだけではなく、それを生活の中で生かしていける力——「生きる力」を身につけていこうということを考えているわけです。

## ◇総合学習での取り組み

小学校では週三時間、中学校では週二時間以上、「総合的な学習の時間」（総合学習）に取り組むことになりました。

この総合学習の内容については、各学校に任されていますが、学習指導要領の例示では、国際理解、情報、環境、福祉・健康などが示され、健康の問題についても取り組むことができることになっています。

食をはじめとするいろいろな生活習慣、健康……そういう子供たちが直面している課題に、子供自身が取り組み、学習課題としていろいろ調べたり体験したりすることを通して、この学習をしていくことが必要なわけです。

こういう取組は、総合的な学習の時間に限らず、既存の教科の中でも出来ます。例えば、食の指導にかかわって、給食の食材に関してその生産・流通・供給など

について、子供たちがいろいろ調べ、学習することも多くなってくると思います。

文部省では、今後いろいろな取組事例をまとめ、これを各学校にフィードバックして、それぞれの取組に生かしてもらえればと思っています。

文部省では、食に関する指導を充実するために、昨年六月、体育局長名で「食に関する指導の充実について」の通知を出しました。これは、学校栄養職員の先生方が食の指導に関して子供たちに授業ができるような仕組みを作るのですが、

こうした食の指導を充実するために、私どもとしても、八月に東京、そして来年始めにも三つのブロックで「食に関する指導全国研究会」を開き、管理職（校長）、保護者を含めて関係者に、食の指導の趣旨・内容等について普及をはかっています。

たいと考えています。

また、食に関する指導の参考資料の作成も考えておられます。総合学習の時間での取組事例のほか、たとえば社会科、算数などさまざまな教科の中においても、どんな取組が出来るかということについての資料も作っています。

さらに、調査研究として、学校給食調理場にコンピュータを導入し、これを活用してさまざまな情報を検索して、栄養関係あるいは食関係のカリキュラムを作ることに取り組んでいます。

また、「子供の生活習慣——食事・運動・睡眠など」心の健康とは何かつながりがあるのではないか」という問題意識のもと、心の健康と生活習慣に関する調査研究を、今年度から始めています。

学校給食の施設面においては、ドライシステム化を

美味創造



イズマン

学校給食に

おいしさを！

泉万醸造株式会社

本社及工場／愛知県知多郡武豊町字里中78

TEL <0569> 72-0252(代)

美浜ナチュラル村／

愛知県知多郡美浜町字豊立字中平井1

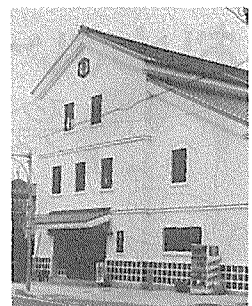
- 味噌・溜・醤油
- ソース、たれ、スープ
- つゆ系、ドレッシング
- レトルト食品
- 健康自然食品製造

名古屋営業所／名古屋市中区富士見町17番16号

TEL <052> 321-1103

ショールーム／愛知県知多郡武豊町字里中32

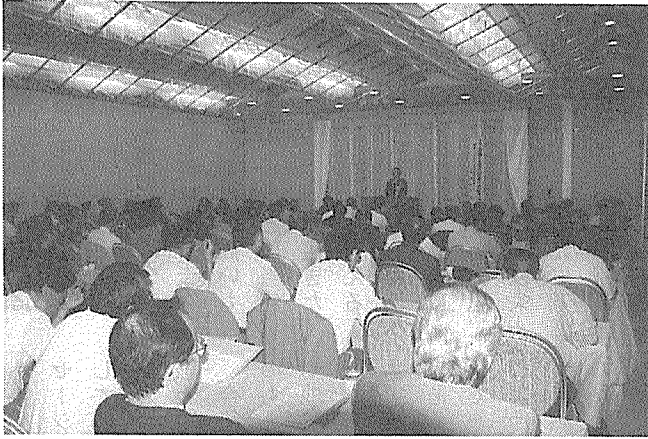
TEL <0569> 72-0207



推進しており、平成十一年度で一〇・七五%と少しずつではありますが普及してきております。ランチルームの整備も進んでおり、平成九年時点では二五%ほどの学校で食堂保有をしています。こういう施設・設備の充実についても、文部省として今後とも努力していきたいと思っております。

## ◇学校給食物資に関する動き

・学校給食用の米穀の値引き措置  
 平成九年六月の財政構造改革の閣議決定において、平成十一年度をもって終了することになっています。県学校給食会等でいろいろ検討・ご努力いただいておりますが、文部省としては、食糧庁の新たな米飯給食の推進策を活用しながら、出来得る限りその影響の少なくなるように努力をしていきたいと思っております。



満席となった研修会場

・日本体育・学校健康センター取り扱いの物資供給事業  
 承認物資については平成十年度に終了。指定物資の四品目については、平成九年に特殊法人等の整理合理化についての閣議決

定において、指定物資の取り扱いについて「米飯給食の定着状況や、供給体制、保護者負担のあり方等に留意しつつ、適切な対応を検討する」と指摘されており、これから具体的な検討が行われるものと考えています。

・学校給食用の牛乳  
 農林水産省よりの補助について、現行の補助制度を見直して、競争入札制度を導入していくというような方向にあります。私どもとしても、学校給食の実情を農林水産省に伝えることによって、出来る限り学校への影響が少なくなるかたちで考えていきたいと思っております。

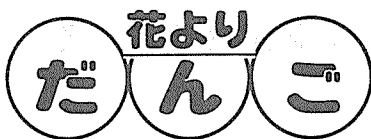
・食器問題  
 ポリカーボネート製食器において、内分泌かく乱物質が溶け出しているのではないかという指摘があります。現段階における知見では、使用禁止の措置を講ずる必要はないというように厚生省の見解もあり、その使用如何につい

ては、給食を実施している設置者――都道府県あるいは市町村の方で、それぞれの実情に応じて判断されております。昨年、文部省が調査したデータでは、大体四割ほどの学校でポリカーボネート製食器を使っているという実態がありました。

こうした中、文部省では、本年度事業として、市町村等の希望を受けてその溶出試験を実施するとともに、内分泌かく乱物質に関する各種文献情報・統計データの提供（ホームページによる提供）の二つの作業を進めています。

・その他  
 学校給食をめぐるでは、特に環境問題などにも留意が必要です。ゴミの問題では、共同調理場関係の生ゴミ処理機などについては、施設と一体のものであれば整備ができるようにしております。

さらに給食への異物混入の問題もありますが、これ



だんご・餅のことなら

白玉だんご・白玉餅  
 交通安全だんご・子つぶ大福  
 みたらしだんご・五平餅  
 (焼目入真空パック)

製造元

**野口食品株式会社**

愛知県豊橋市神野新田町字へノ割41-1

TEL <0532> 31-4718

については、三月に前課長名で各都道府県・市町村に注意の喚起をしたところで

### ◇今後の給食のあり方

学校給食物資は、安全で、

おいしく、栄養価の高いものであるということは当然必要なのですが、「生きた教材」という面から考えることも必要で、そうした場合、やはり典型的に教材に適する食材もあるうかと思

ば、皆さん方のほうからの“子供たちに対するメッセージ”ということで提供していただくというのも、ひとつの工夫ではないかと思っております。

今後、学校完全週五日制のもとでは、学校から家庭や地域への課題の投げかけもさらに必要になってきます。給食においては、保護者あるいは地域の方が参加して一緒に調理をすることによって、食に関する教育が自然に親の方にも伝わっていき、そしてそれが子供の食習慣の形成にもつながっていく、そういう工夫も必要かと思えます。

いずれにしても、新しい学習指導要領においては、いろいろな展開が考えられます。

### ◇次代の健康づくりに努め

これから二十一世紀は、まさに個人々々がいかなるパワーを持つかということにかかっているかと思いま

す。そして、そのパワーを支えるものは、やはりからだであり心であろうと思います。そういう意味で、私たちは、子供たちの総合的なからだと心づくりということに取り組んでいくことが必要で、子供の健康づくりのために学校給食の充実により一層努めていきたいと思っております。その中で、学校給食はまさに“生きた教材”として生かされるべきであり、食の指導に關しては、学校給食という機会を生かすべきだと思っております。

学校給食の工夫、そしてその工夫の中で栄養職員のメッセージ、あるいは、食材を提供している方々のメッセージが子供たちに伝わっていくようにして、学校給食の充実がはかっていければ……とも願っているわけです。

学校給食関係業界の方々には、私どもの考えをご理

解いただきまして、学校側に協力あるいは積極的に相談に乗り、場合によってはむしろ提案をしていくというふうな取組を展開していただいて、共に心身ともに健康で素晴らしい日本人をつくっていったらというふうに思っている次第です。

(おわり)

### 【お断り】

\*8月号は休刊しました。  
\*【川柳味な話】は休載しました。

### あいち学流協ニュース

1999年 9月号 No.232

平成11年9月15日発行 単価50円

編集発行人 愛知県学校給食物資

流通協同組合

理事長 伊藤 稔

名古屋市熱田区新尾頭2丁目2番7号

富春ビル4F 〒456-0018



豊かで健康的な食生活を通して  
社会に貢献する

## ミヨシ食品株式会社

〒444-0903 岡崎市東大友町字堀所18番地

電話0564-31-2171(代)

ファックス0564-31-6039